



2026年 7 月 31 日

各 位

会社名	株式会社 トーシンホールディングス
代表者名	管財人 石 田 雅 文 管財人 栗田口 太 郎
	(コード: 9444 東証スタンダード市場)
問合せ先	取締役管理部長 旭 萌々子 (TEL. 052-262-1122)

過年度の有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ

当社は、本日、過年度の有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書を東海財務局へ提出いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、2025年12月15日付「調査委員会設置に関するお知らせ」及び2026年1月9日付「社内検証委員会委員選任に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社の会計監査人である監査法人アリアから、実効性ある再発防止策の実行や過年度決算の訂正処理の正確性や網羅性についての自主的な検証が未了であり、これらについて監査手続きを完了できない状況であったと指摘を受けました。これを受けて、当社は、今一度当社の決算・内部統制・ガバナンス等を専門的及び客観的な見地から検証し、過年度有価証券報告書等に関する問題の有無等を明確にするため、社内検証委員会を設置し、自主的な検証を進めてまいりました。

当社は、2026年5月1日付「社内検証委員会の検証結果報告書受領及び公表に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2026年4月30日に社内検証委員会より検証結果報告書を受領し、同検証結果等を踏まえて、過年度の有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

2. 訂正報告書提出の対象書類

有価証券報告書

第 39 期 2025 年 4 月期 (自 2024 年 5 月 1 日 至 2025 年 4 月 30 日)

半期報告書

第 40 期 2026 年 4 月期 (自 2025 年 5 月 1 日 至 2025 年 10 月 31 日)

3. 訂正による過年度の連結業績への影響額

今回の訂正に伴う過年度の連結業績への影響額は以下のとおりです。

なお、以下の影響額は、2026年7月14日付「過年度決算短信等の訂正にお知らせ」にてお知らせした過年度の決算短信等の訂正による対象期間における影響額と同じです。

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	連結			
		訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第39 期 2025 年4月期 通期	売上高	17,477	17,477	—	—
	営業利益	44	44	—	—
	経常利益	△31	△31	—	—
	親会社株主に帰属する当期純利益	△84	△16	68	—
	総資産	24,529	24,702	172	0.7
	純資産	2,419	2,487	68	2.8
第40 期 2026 年4月期 半期	売上高	8,463	8,463	—	—
	営業利益	158	158	—	—
	経常利益	69	69	—	—
	親会社株主に帰属する四半期純利益	163	163	—	—
	総資産	24,119	24,291	172	0.7
	純資産	2,565	2,633	68	2.6

以 上